

同志社 英語 第7回 Presentation Contest プレゼンテーション大会

立石杯

2020. **9.13** [SUN] 12:00 開会

同志社大学 今出川校地 寒梅館ハーディーホール

参加資格

同志社法人内の小学生・中学生・高校生を対象

過去の当大会で、最優秀賞を受賞したことのない者

なお、国際学院国際部の生徒は大会出場時の学年で応募すること。

発表部門

小学生の部

中学生の部

① **D部門** Domestic Division

② **I部門** International Division

高校生の部

① **D部門** Domestic Division

② **I部門** International Division

※部門の区分

I部門：1チームの2名以上が以下の①・②に当てはまる場合I部門

① 満6歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヵ月以上、英語圏*に居住した者

② 海外での居住地が英語圏以外であっても、6ヵ月以上、現地のインターナショナル・スクールやアメリカン・スクールに在籍した者(日本国内を含む)

*主に英語を使用する国・地域(英語圏)については、外務省ホームページ(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>)で確認すること

D部門：I部門以外のものが対象

発表内容・発表方法

① プレゼンテーションのテーマは以下のものとする

小学生の部 **「Never give up」**

中学生の部 **「Growing through communication」**

高校生の部 **「What only people can do」**

② 発表時間は小学生の部2～3分、中学生の部4～5分、高校生の部7～8分の間とする。

③ プレゼンテーションソフト(PowerPoint, Keynote, ロイロノート・スクール)を用いて、英語で行うこととする。

④ プレゼンテーション原稿の作成について

・ PowerPoint, Keynote, ロイロノート・スクールで作成し、スライドの1枚目に「テーマ」「学校名」「学年」「氏名(グループ全員)」を記載すること。

・ スライドへのビデオ、音声の埋め込みは避けること。

・ スライドは英語表記とする。

・ アニメーション機能の使用は審査の対象とならないので、必要最低限にすること。

・ 総スライド数は20枚以内とする(1枚目の表紙、引用文献のスライドは除く)。

・ スライドは白黒、カラーのどちらも使用可能。

・ 他者の文章・記事、絵、写真、WEBサイトなどを参考にした場合、もしくは引用した場合、その出典を明示すること。

⑤ 発表当日はデータの入ったパソコン、タブレットを持参するか、USBメモリに入れたデータを持参すること。タブレットの場合はRGBケーブルに変換するアダプタを発表者が準備しておくこと。

応募期間 **2020年6月15日(月)まで**

~~2020年4月20日(月)～2020年5月18日(月)まで~~

応募方法 同志社法人内の各学校運営委員まで提出

プレゼンテーション原稿の提出

・ 提出期限：**2020年9月8日(火) 17時**

・ 提出方法：後日事務局指定のフォルダにデータでご提出ください。
(ロイロノートの場合はPDFデータをご提出ください)

出場者数

同志社法人内の各学校から小学生の部、中学生の部、高校生の部それぞれ2チーム以内。なお、中学生の部、高校生の部においてはD部門・I部門ごとの制限を設けない。1チームは3名構成とする。

表彰

小学生の部 賞状と副賞(メダル)

中学生の部、高校生の部

立石賞は部(中学生の部、高校生の部)ごとに1チームを表彰する。優秀賞は部門(中学生の部のD部門・I部門、高校生の部のD部門・I部門)ごとに1チームを表彰する。

最優秀賞(立石賞)…立石杯授与、賞状、副賞(海外留学奨励金3万円(一人毎))

優秀賞…賞状、副賞(海外留学奨励金1万円(一人毎))

参加賞…図書カード3,000円(入賞者以外全員)、同志社グッズ

※立石杯には、リボンに受賞者の学校・学年・氏名を記名のうえ、各学校において1年間保管します。

※ホームページで入賞者及び入賞作品テーマを発表します。

著作権の取扱いについて

大会当日のプレゼンテーション原稿については、著作権を放棄したものとします。また、当日の音声・映像の著作権は、学校法人同志社に帰属するものとします。

同志社英語プレゼンテーションセミナー

2020年度の大会に向けて、「プレゼンテーションセミナー」を開催します。

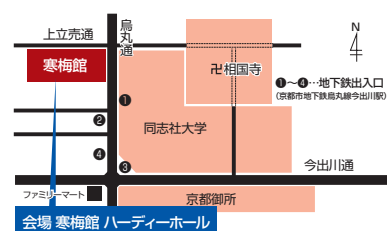
第1回 ~~6月14日(日)~~ 対象:大会出場者(小中高生)
~~13:00-15:30~~ 大学今出川キャンパス 弘風館31番教室(K31)
~~「プレゼンテーションスキルアップトレーニング(ワークショップ)」~~ **第1回セミナー中止**

第2回 **9月6日(日)** 対象:大会応募者(中高生)

・中学生 13:00-15:00 同志社中学校・高等学校

・高校生 15:00-17:00 立志館ラーニング commons

「大会直前リハーサル」



交通アクセス

- ・ 京阪電車 出町柳駅下車 徒歩15分
 - ・ 京都市営地下鉄 今出川駅下車 徒歩1分 今出川駅②番出口より約100m
- ※キャンパスに駐車場はございません

主催 学校法人同志社

大会当日は、どなたでもご来場いただけます。

同志社 英語 第7回 プレゼンテーション大会

立石杯

同志社は、新島襄による1875年の創立以来、建学の精神の一つに「国際主義」を掲げ、良心を手腕に運用し国際社会で活躍する人物の養成に努めてきました。同志社法人内中学校・高等学校では、2011年度より立石信雄氏からの寄付金（立石ファンド）を基に特色ある国際主義教育を展開し、英語能力の向上を図るとともに国際感覚豊かで国際社会に貢献できる生徒の育成を目的として、各種プログラムを実施しています。

そのプログラムの一貫として、第7回目となる英語プレゼンテーション大会を開催いたします。英語はそれを習得すること自体が目的ではなく、あくまで意思を伝えるための手段です。プレゼンテーションを通じて、自分たちの考えを「英語」を使って他者の前で発表することにより、英語のコミュニケーション能力の向上を目指します。

さらに、第3回大会から幼稚園・小学校・国際学院にも立石ファンドによる事業が広がり、今年度は本大会に小学校、国際学院初等部・国際部の生徒も出場します。初等教育段階からプレゼンテーション能力を高める契機となることを期待しています。

より多くの皆さんがこの大会に参加されることを願っています。

大会概要

Opening Ceremony

開 会

礼 拜（聖書朗読ならびに祈祷）

総長挨拶

大会説明・審査委員紹介

大会 Part 1

小学生の部

中学生の部

① D部門 Domestic Division

② I部門 International Division

Ceremony

小学生の部講評及び表彰（奨励）

Judging Time

中学生の部の審査委員会

大会 Part 2

高校生の部

① D部門 Domestic Division

② I部門 International Division

Judging Time

高校生の部の審査委員会

Report

英語プレゼンテーションセミナー実施報告

Closing Ceremony

表 彰 式（表彰及び講評）

閉 会

審査項目

中学生の部・高校生の部

Content, Organization, Delivery, English, Time Limit

※小学生の部においては、審査は行わない。

審査委員 3名（内1名はネイティブ）

運営委員

反田 任（同志社中学校・高等学校教諭）

出田 涼子（同志社中学校・高等学校教諭）

篠田 昌春（同志社香里中学校・高等学校教諭）

塩瀬 友介（同志社香里中学校・高等学校教諭）

田村 岩男（同志社女子中学校・高等学校教諭）

長谷川 晃仁（同志社女子中学校・高等学校教諭）

Simon Goddard Weedon（同志社国際中学校・高等学校教諭）

James Kemp（同志社国際中学校・高等学校教諭）

中川 好幸（同志社小学校教諭）

振本 ありさ（同志社小学校教諭）

青田 忍（同志社国際学院初等部・国際部教諭）

勝山 沙織（同志社国際学院初等部・国際部教諭）

柳井 望（法人事務部長）

主催 学校法人同志社